

グループA：ありがとう
「初心者」のグループ

● 今日の目標

日本のカレー料理をきっかけとして、学習者が好きな料理についてお互いに興味を持って話したり聞いたりする。

● 活動の進め方

カレーの作り方を通して、食材や料理の用語や食事の挨拶などを知り、学習者が好きな料理やふるさとの料理について話し合う。

● ワークシート（原寸大 p 30,31 参照）



活動の流れ・ポイント

1. カレールーの箱を何箱かテーブルに置き、学習者の興味を引き出します。
2. 材料となる食材について名前と数え方を知ります。
3. 調理する順番を追って、調理器具の名前や調理のことばについて皆で話します。
4. 日本には食事の挨拶があることを知り、学習者の国の挨拶に話がおよびます。味についても話を広げます。
5. 学習者に、好きな料理や得意な料理について問いかけて、各自の料理に話題を移します。
(学習した表現を使って話が広がります)

● 活動で工夫したこと

カレールーの箱やスーパーのチラシなどを使って、学習者の興味を引き出し語彙を広げました。生教材のないものは写真や絵カードなどを利用して、絵で情報を得て発話に繋げました。

● 担当した日本語サポーターから

カレーの箱で話題が盛り上がり、カレーを作ったことがある学習者が話題を広げてくれました。材料や調理に関する語彙から自分の得意料理の話につながりました。各国の料理に興味を持って、お互いに写真を見せあいながら'聞き・話す'という活動を活発にしました。次の回には、ある学習者が自慢料理を作ってきてくれました。